



たんぽぽぐみだより



2025年度 1月号

尚徳福祉会 おぐら保育園

あけましておめでとうございます。

お正月休みをそれぞれのご家庭で楽しく過ごされたことと思います。たんぽぽ組での生活も残すところあと3か月となりましたが、みんなで日々楽しい思い出を作っていきたいと思います。

今年もどうぞよろしく願いいたします。



☆身のまわりのこと頑張っています☆

子どもたちと相談しながら身のまわりのことを話していきました。【自分の荷物は自分で持つ】【自分の支度は自分でする】ことを決めていきました。子どもたちと決めたことで、きちんとルールを守ろうとする姿が見られました。しかし、まだまだ忘れてしまうこともあります。お家の方でも、うまくフォローしていただけると助かります。また、身のまわりのことだけではなく、手洗いやうがいについても習慣づいてきています。朝登園してからも手洗いやうがいをして、頼もしい姿が見られます。

☆ 鏡もち作り ☆

鏡もち作りの由来(みんなのお家が神様にわかるために)を伝えると『そうなの?なら鏡もち大きく作ろう』と話をしていました。まずはお米から餅に変わる様子を見学すると『いいにおいするね、おいしそう』とすぐに『食べたい』と言っていました。餅を、鏡もちの形に手でこねている時も『おいしそう』という声が聞こえてきました。餅をバランスよく二段にする子や、パパママの分まで作ろうとする子が見られました。作り方にこだわりが見られ、保育者が『これで完成?』と聞いても『まだここが』と職人さんのようになっていました。完成した鏡もちをカップの中に入れて満足そうな表情で眺めていました。

☆クリスマス制作☆

クリスマス制作でツリーを作りました。保育士が準備している段階から期待していた子どもたち『やりたーい』と作る順番を子どもたちで決めて待っていました。スタンプ型のツリーを作りましたが、うまく△型にするのが難しい様子で苦戦していました。作品の周りには絵も描いていくと、サンタさんから欲しいプレゼントを描いている子もいました。そこで子どもたちとサンタさんから何のプレゼントが欲しいか尋ねてみると『switch2』と答える子が多くて驚きました。今年のサンタさんは大変そうですね。。

☆個人面談☆

個人面談を通して、保育園での様子やお家での様子を話すことができ、私たちにとってもいい機会となりました。園で頑張っている分、お家の方では少し甘えてしまう?部分があるようですが、子どもたちには『園でできていること(片付けなど)お家のほうでもがんばろうね』と伝えていきました。

お家の方から悩みの相談もありましたが、ほとんどが同じ悩みでした。子育てには、正解がないと思いますので、何かありましたら、いつでも相談してくださいね。